

# 令和8年度 地域医療介護総合確保基金（医療分） にかかる当初予算案への反映状況 について

滋賀県健康医療福祉部医療政策課

## ◎基金活用の考え方

- 限られた財源の中で、圏域の課題解決や地域医療構想の実現につなげるため、各圏域や各関係団体から提案があった事業の中からより効果が高いと見込まれる事業を優先的に採択。

**令和8年度予算案：1,461,273千円（前年度比△2,802千円）【別表1】**

※R8基金事業一覧は【資料3-2】のとおり

- 総額としてほぼ前年度並みであるが、高齢者人口がピークになると見込まれる2040年に向けて、特に人材不足が深刻化している看護職員の更なる確保につなげるため、県事業分として総合的な支援施策にかかる予算（区分Ⅳ）を計上（約3.3億円【別表2】）。

# R8とR7予算の対比

【別表1】

(単位：千円)

| 基金区分                                    | R8        | R7        | 増減        |
|---|-----------|-----------|-----------|
| 区分Ⅰ-1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業 | 125,897   | 146,994   | △ 21,097  |
| 区分Ⅰ-2 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業  | 0         | 264,708   | △ 264,708 |
| 区分Ⅱ<br>居宅等における医療の提供に関する事業               | 107,273   | 108,663   | △ 1,390   |
| 区分Ⅳ<br>医療従事者の確保に関する事業                   | 1,198,103 | 913,710   | 284,393   |
| 区分Ⅵ 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業           | 30,000    | 30,000    | 0         |
| 計                                       | 1,461,273 | 1,464,075 | △ 2,802   |

# 看護職員確保にかかる総合的な支援施策

【別表2】

(単位：千円)

| 事業名                  | 事業内容                                    | 事業主体        | 予算      |
|----------------------|---|-------------|---------|
| 看護師等養成所運営費補助事業       | 看護師等養成所の運営費に対する助成                       | 県内看護師等養成所   | 64,541  |
| ナースセンター事業            | 潜在看護職の復職支援等を行うナースセンターの設置                | 県<br>(看護協会) | 13,632  |
| 看護学生実習費補助事業          | 実習にかかる学生の交通費に対する支援                      | 県           | 10,090  |
| 看護ポータルサイト構築事業        | 看護に関する入試等の情報を一元的に発信するポータルサイトの構築         | 県           | 15,000  |
| 看護ICT導入アドバイザー派遣支援事業  | ICT機器導入による看護業務の効率化・省力化を検討する医療機関への伴走型支援  | 県           | 18,000  |
| 在籍型出向等の活用による雇用維持事業   | 離職可能性のある看護師が地域内にとどまる仕組みの構築              | 県           | 600     |
| 看護修学応援資金貸付金貸与        | 看護師等養成所および歯科衛生士養成所に在学する学生に対する修学資金の貸付    | 県           | 188,252 |
| 歯科衛生士・歯科技工士修学応援資金貸付金 |   | 県           | 12,144  |
| 潜在看護職届出システム登録促進事業    | 潜在看護職を対象とした届出システムへの登録促進キャンペーンおよびプッシュ型支援 | 県<br>(看護協会) | 5,660   |
|                      |   | 計           | 327,919 |

# 令和8年度当初予算案のうち圏域提案事業

- 各圏域からは19事業の提案があった。大津圏域から10事業の提案。
- うち当初予算案に計上した大津圏域からの提案事業は以下のとおり。

| 区分  | 事業名称                       | 事業内容  | 事業主体     | 予算要求額                                |
|-----|----------------------------|---|----------|--------------------------------------|
| I-1 | 訪問診療、訪問歯科、訪問リハビリ、訪問栄養 促進事業 | 在宅診療等に必要な物品購入                                       | 病院       | 最大1,150千円/病院 × 5病院<br>※訪問診療についてのみ採択  |
| II  | 訪問診療、訪問歯科、訪問リハビリ、訪問栄養 促進事業 | ①機能強化型訪問看護ステーションの設置<br>②認定看護師の人材育成や人材確保を推進するための体制整備 | 団体<br>病院 | ①事業総額1,300千円<br>②事業総額17,894千円        |
| IV  | 看護師等の確保事業                  | 高校生やキャリアチェンジを考えている社会人等へ看護師の魅力・やりがいを発信するための番組制作      | 病院       | 看護師等養成所運営費補助金の拡充により対応                |
| IV  | ICTを活用した勤務医の働き方改革の推進       | 業務省力化・効率化の勤務環境改善に資する設備等の整備                          | 病院       | 最大2,000千円/病院 × 37病院<br>※保守管理経費は補助対象外 |